

資料3 これまでの審議と、本日の審議内容

平成26年度審議：再整備の考え

施設の見直しの考え等を長寿命化計画に反映
利用量などから、施設配置等の見直しを進める

- 公園の機能分担
- 有料テニスコートは総数削減
- 街区公園トイレは廃止を前提に検討

平成27年度審議：新規整備の考え

街区公園の新規整備は、必要性が高い地域に限って実施

地域に必要な公園機能を一通り確保できる概ね1,000㎡以上を確保

公園の『配置』に関する方針

前回審議

街区公園以外は新規整備を行わない
拡張は、新規整備の考え方に準ずる
統合は効果が十分な場合に限定

前回審議

公園の『施設』に関する方針

狭小公園でも特に利用の少ない公園等では積極的に施設の撤去を進める
公園内に樹木を一定程度確保
園路等の施設は、長寿命化計画に基づき、更新時にバリアフリー化を進める

公園の『種類』ごとの整備方針

本日審議

街区公園から「核となる公園」と「機能特化公園」を選択して、機能分担・メリハリを図る
近隣公園は街区公園より幅広い利用が可能
地区・総合・運動公園は現在のコンセプトを尊重
都市緑地は機能を付加する等柔軟な運用
大きい公園は、小さい公園の機能を補完

本日審議

公園機能のさらなる充実へ

防災は、「札幌市避難場所基本計画」における避難場所の機能に沿って整備を進める
公園からまちの景色等を眺望する機能にも配慮
冬季は屋外利用を基本とする

新しい
アイデア
詳細な
実行計画

平成28年度審議：「札幌市公園整備方針」(案)の策定について